

令和 6 (2024)年度
東京大学大学院情報理工学系研究科入試
オンライン試験への振替申請書

オンライン実施への振り替えを希望する場合は、この申請書を願書と一緒に提出すること。オンライン試験への振り替えの条件については各専攻の入試案内書をよく確認すること。振替受験の可否は入学願書の提出者に向けて受験票等とともに通知される。COVID-19の影響等により出願後に振り替えの事由が生じた場合には、一般教育科目(数学)に関しては研究科入試担当に、一般教育科目(プログラミング)に関しては創造情報学専攻事務室に、専門科目に関しては各専攻事務室に電子メールで提出すること。その場合の振替受験の可否は電子メールにて通知する。振替受験が許可された場合、受験にかかるすべての試験について、そのオンライン版が提供されている場合にはオンラインへと振り替えられる（一部のみを振り替え希望することはできない）。Zoom アカウントの記載欄には、オンライン実施の試験で使用する Zoom のアカウント名を記載すること。Zoom のアカウントを所持していない場合はアカウントを作成して記載すること。Zoom のアカウントをどうしても作れない理由がある場合はその旨を記載すること。

オンライン筆記試験には、会場試験と異なる注意点と制限がある。別添えの「オンライン筆記試験と会場筆記試験の違いに関する注意」をよく読み、これらについてよく理解したうえで申請を行うこと。

志望専攻	
受験番号（出願時は空欄）	
課程	☐ 修士課程／ ☐ 博士課程／ ☐ 博士課程（社会人特別選抜）
氏名	
氏名（英語表記）	
E-mail	
携帯電話番号	
Zoomアカウント	
申請理由：	
☐ 日本の入国制限等により来日が不可能	
☐ 試験直前に感染症に罹患し、会場受験が望ましくないため	
☐ 志望専攻が認めるその他の事由	
（	）
申請理由詳細：	
いずれの申請理由についても、以下に理由の詳細を具体的に記すとともに、証拠書類を添付すること。新型コロナウイルスに感染等の場合、証明書の提出が難しければ、自署付きの状況報告書（様式自由。内容に偽りがあることが後日発覚した場合には、振り替えによって受験したオンライン試験の成績がすべて無効となる可能性があるので留意すること）を添付または後日提出すること。	
記入年月日：	年 月 日

※ 1 試験会場における受験を予定する者について、直前の健康状態に応じて急遽オンライン受験への振り替えを指示する場合がある。会場試験を受ける者用の受験上の注意を参照すること。

※ 2 上記に記入した健康情報等の個人情報、オンライン振り替え可否の判断のために、その判定関係者にのみ共有して使用され、すべての入試作業の完了後に破棄されます。